

YAMADA HLDGS.

AdInte

2021年3月10日

各位

株式会社ヤマダホールディングス
株式会社アドインテ

ヤマダホールディングスとアドインテがDX推進における店舗メディア化で協業！

ヤマダデンキ全店舗へ棚前デジタルサイネージ7,000面を設置

～【業界初】ヤマダアプリとも連動し、来店リアルタイムプッシュ配信と
購買分析レポートまで可能な大規模リテールメディア開発・運用～

YAMADA HLDGS. × **AdInte**

株式会社ヤマダホールディングス（本社：群馬県高崎市、代表取締役社長：三嶋 恒夫）は、IoTとAIを活用し流通小売業・メーカー向けDX支援、リテールメディア開発、運用を行う、株式会社アドインテ（京都府京都市、代表取締役 十河慎治、以下「アドインテ」）と協業し、まずは全国のヤマダデンキ全店舗（約700店舗）において、棚前デジタルサイネージメディア7,000面を設置し、ヤマダアプリ（ケイタイ de 安心）と連動したプッシュ通知広告、サイネージ広告媒体「ヤマダデンキ棚前サイネージメディア(仮)」を共同で開発し、広告枠の販売を開始します。

全国のヤマダデンキ売場内において、動画の放映及びアドインテ独自開発のIoT端末「AIBeacon」を活用し、放映しているコンテンツに連動させてヤマダアプリ（ケイタイ de 安心）からプッシュ通知で情報を配信する事ができるデジタルサイネージメディアです。

お客様へは、自社枠にてチラシ情報と連携された店舗内のクーポンやお買い得情報、季節に応じた目玉商品など、リアルタイムに受け取っていただくことが可能となり、買い物体験向上を目指した取り組みとなります。

【サービス概要イメージ】

お客様の買い物体験を向上し 深く広い認知・販促を実現
ユーザとのエンゲージメント確かなものに リテールメディア・プラットフォーム



売場での訴求を行う事で、購買行動に直結する効果を狙えるだけでなく、ブランドメーカーの商品認知～購買行動までの一連のプロセスをカバーし、訴求した商品の購買の計測まで行える業界初の取り組みです。



メディア機能を実装したリアル店舗のメディア価値は、今後さらに拡大し、ブランドメーカー様が活用する、購買データ連携されたマーケティングプラットフォームや店舗内でのデジタルサイネージメディアが次々に構築されていくと考えており、店舗でのユーザー体験向上を目的としたリテールメディア開発・運用を絶えず進化させていこうと考えております。

【発行元】株式会社ヤマダホールディングス 広報部
群馬県高崎市栄町 1-1 電話：027-345-8947 FAX：027-345-8948

【株式会社アドインテ】

本社所在地：京都府京都市下京区新町通四条下る四条町 347-1 CUBE 西烏丸 7F
代表者：十河 慎治
担当：管理部 龍味 電話：075-342-0255